

3 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営

(2) ア (ア)	経常経費の削減 庁舎・事務所の維持管理費、IT経費 庁舎・事務所の維持管理費	<取組所管> ・取組①～③：局・室
-----------------	--	----------------------

□ 3年間の取組と成果の総括

<ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁舎玄関ホール等のランプの一部LED化や、本庁舎の事務室や共用部分の照明灯の間引き、空調運転の短縮などに取り組んだことにより、目標を上回る電気使用量の削減を行うことができた。 ・日常的な維持管理における省エネルギー化手法の全市的な共有及び取組のチェックや指導・助言を行ったことにより、経費の削減に向けた職員の意識啓発と取組の定着を図った。

□ 3年間の取組状況

<ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁舎の特高・高圧受変電設備改修については、エネルギー消費効率が優れた機器（トップランナー）を採用することとし、平成24年度に設計を行い平成25～26年度に工事を実施する予定であったが、関係先との調整に時間を要したことからスケジュールを変更し、平成25年度に設計を完了した。また、設計作業の中で詳細工法等を検討した結果、全館停電等の回数が当初想定より多くなることが判明したため、業務への影響を考慮し、平成26～29年度に工事を実施することとし、平成27年2月に工事契約を締結した。（取組①） ・市役所本庁舎玄関ホール等のランプを一部LED化することや、事務室や共用部分の照明灯の間引き、空調運転の短縮などを行うことで電気使用量の削減に取り組んだ。（取組②） ・施設管理者自らに取り組むことのできる省エネルギー化手法を引き続き庁内ポータルで紹介するとともに、各局・区等のエネルギー管理担当者の連絡会議にて、日常的な維持管理の中で実践可能な主な手法を紹介するなど意識啓発を図った。（取組③） ・施設管理者に対して、各施設にて実現可能な省エネルギー化手法の提案や、エネルギー使用量削減に資する運用改善の助言など、施設の運用状況に応じた省エネルギー化の取組の支援を行った。（取組③）
【取組の実施状況】取組①：A、取組②：A、取組③：A

□ 成果目標の達成状況

目 標	実 績	評価区分
<取組①②の成果目標> 平成27年度の電気使用量を平成22年度比で約10%の削減	平成26年度の電気使用量を平成22年度比で約22%の削減	①
<取組③の成果目標> 経費の削減に向けた職員の更なる意識啓発と取組の定着	経費の削減に向けた職員の更なる意識啓発と取組の定着を図った	—

□ 課題と今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁舎の特高・高圧受変電設備改修について、設計時期や工事期間等、一部スケジュールを変更したが、平成29年度に工事を完了できるよう進捗管理に努める。（取組①） ・市役所本庁舎の事務室や共用部分の照明灯の間引きや空調運転の短縮、LED化の拡充の検討に継続して取り組む。（取組②） ・職員への意識啓発と施設管理者の取組への支援を行うなど、引き続き、庁舎等の日常的な維持管理における省エネルギー化を推進する。（取組③）

※「実績」欄の平成26年度決算額は見込額。

【評価区分の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部に実施できない取組があった C：実施できなかった
〔成果目標の達成状況〕 ①：成果目標を概ね達成できた ②：成果目標を達成できなかった